

一般入試後期日程

英語

I

■出題のねらい

海外旅行先でハンドバックを紛失した場面を想定した、日常的な会話問題です。警察官との質疑応答の内容から、当事者がハンドバックを紛失する前後にどのような行程を辿ったかを正確に把握することが大切です。

■採点講評

全般的によくできていました。[2]、[3]の正答率がやや低かったですが、メモを取るなどして、時系列と行程を正確に押さえていけば解ける問題です。

II

■出題のねらい

日本の貿易の移り変わりについて述べた英文とグラフから、情報を正確に掴み、英文の趣旨を的確にとらえる力を試す問題です。グラフに関する問題では、数値を比較する表現に習熟することが大切です。

■採点講評

全般的によくできていましたが、[8]、[9]を両方とも正答した人は少なかったです。比較表現をしっかりマスターするようにしましょう。

III

■出題のねらい

子どもを対象とする化学の実験を紹介するインターネットサイトの英文を題材に、実験の手順や材料などについて、情報を正確に掴む力を試す問題です。

■採点講評

全般的にまずまずのできてした。[13]～[15]の各溶液の説明に関する問題は、メモを取るなどして、当てはまる条件を1つ1つ確認していけば解けるはずです。

IV

■出題のねらい

木の健康を診断するツリー・ドクターの話題を題材とした、英文読解力を試す問題です。段落ごとの趣旨を押さえながら、個々の質問に対して、解答のポイントとなる情報がどこに書かれてあるのかを的確に見つけることが大切です。

■採点講評

読解問題は、全般的に正答率が低かったです。長文問題を解く際には、まず段落ごとの趣旨をしっかり押さえるようにしましょう。17～20は語句問題ですが、適切な語句の選択には、語彙知識だけでなく、文脈の理解も必要です。22は、文脈から、時系列的に数の増減がどう推移したかを読み取ることができれば正答できる問題です。

V

■出題のねらい

コインの鑄造の英文を題材とした、語句整除による英作文問題です。単に機械的に語を並べ替えるのではなく、前後の文脈を理解して、的確な文を作れるようにすることが大切です。

■採点講評

英作文問題は、全般的に正答率が低かったです。前後の文脈から、次に述べられる個所の意味を予測しながら、余白などを利用して作文し、解答するとよいでしょう。

該当部分の正しい語の並び方は、次のようになります。

- 1) ⑤used ④to ①make ⑥coins ②with
- 2) ⑥was ②greater ①than ③the savings ⑤on
- 3) ③that ⑥were ②square ⑤rather ④than